

お誘いをいただいたので、保育園の運動会に行ってきた。5歳児の時間帯に訪ねた。来年度新入生として迎えるお子さんである。5歳児の時間帯なので、リレー、遊戯、演技、親子競技・・・と続いた。子どもは出ずっぱりである▼次から次へと競技や演技が続くがとてもスムーズであった。切り替えが早い。行動がテキパキしている。気がついたらすべての競技・演技を見終わっていた。素晴らしい子どもたちだった。その力を引き出し、積み上げてこられた先生方のご苦労は計り知れない▼園長先生が最後のあいさつで「来年は小学校で運動会がんばるんだよ」とおっしゃられた。そうさそうさ、みんなの1つ上の先輩は初めての運動会張り切ってるよ▼小学校の運動会の練習は、先週から本格的に始まっている。縦割り班競技は、6年生が中心となって練習を進めていく。教室で踊っている子どもを見かける。しかし、廊下は走ってはいけない。職員室では、先生方が運動会に関係した相談をしている姿をよく目にする。頭をくっつけて話をしているかと思えば、突然手を上げたり、立ち上がって踊りだしたりする▼運動会の本番は大切。そして、同じぐらいそれまでの過程（プロセス）を大切に。5年生は運動会の縁の下での力持ち、係の仕事をする。さまざまなプロセスを経て運動会を迎える。みんなで創り上げる運動会。子どもも教師も心を燃やす。